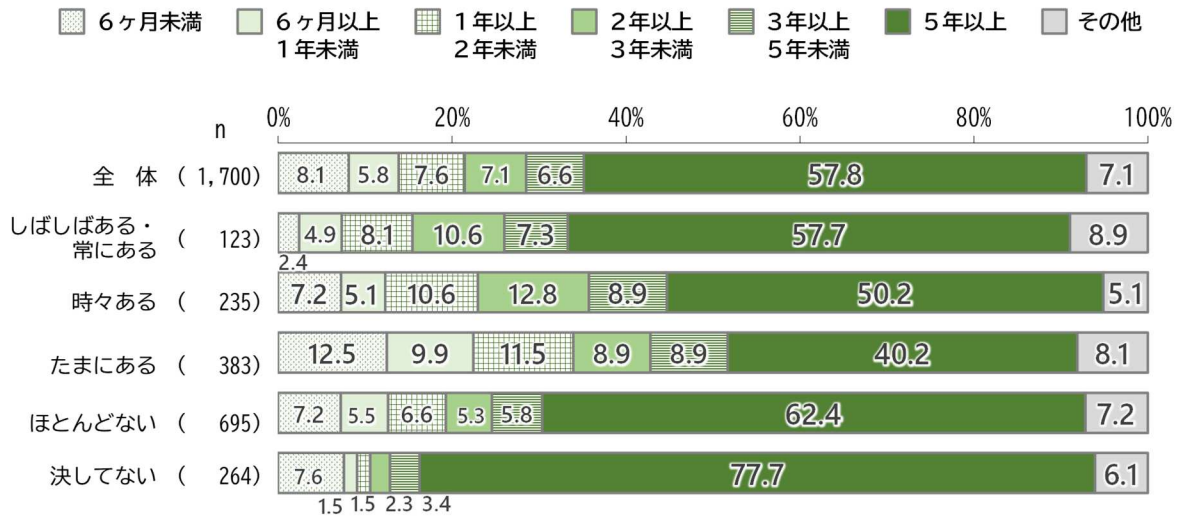


(53)現在の孤独感の継続期間（直接質問）

現在の孤独感の継続期間をみると、孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の57.7%が5年以上、その期間が継続していると回答している。

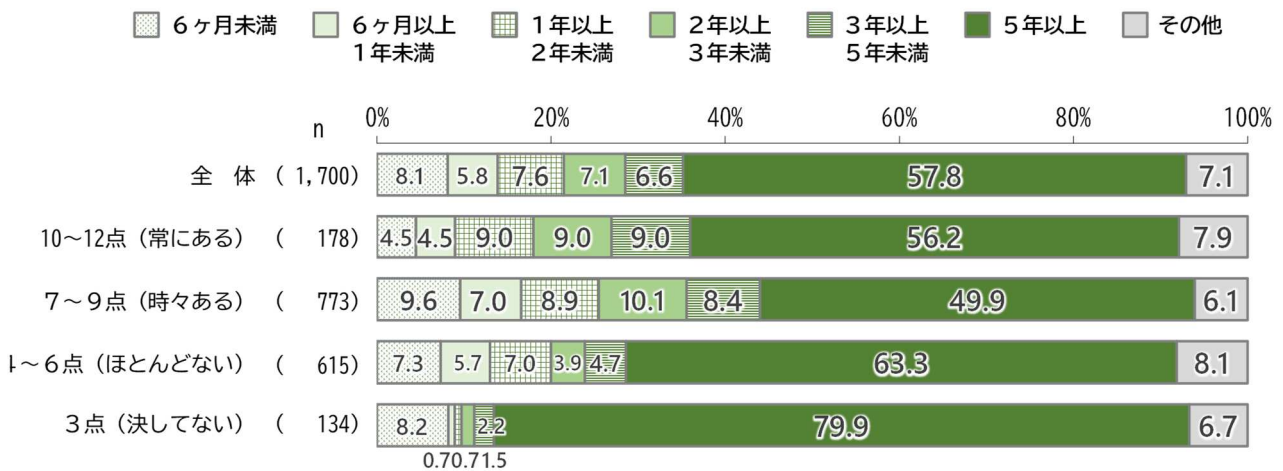
【図1-61】現在の孤独感の継続期間（直接質問）



(54)現在の孤独感の継続期間（間接質問）

現在の孤独感の継続期間をみると、孤独感スコアが「10～12点」という人の56.2%が5年以上、その期間が継続していると回答している。

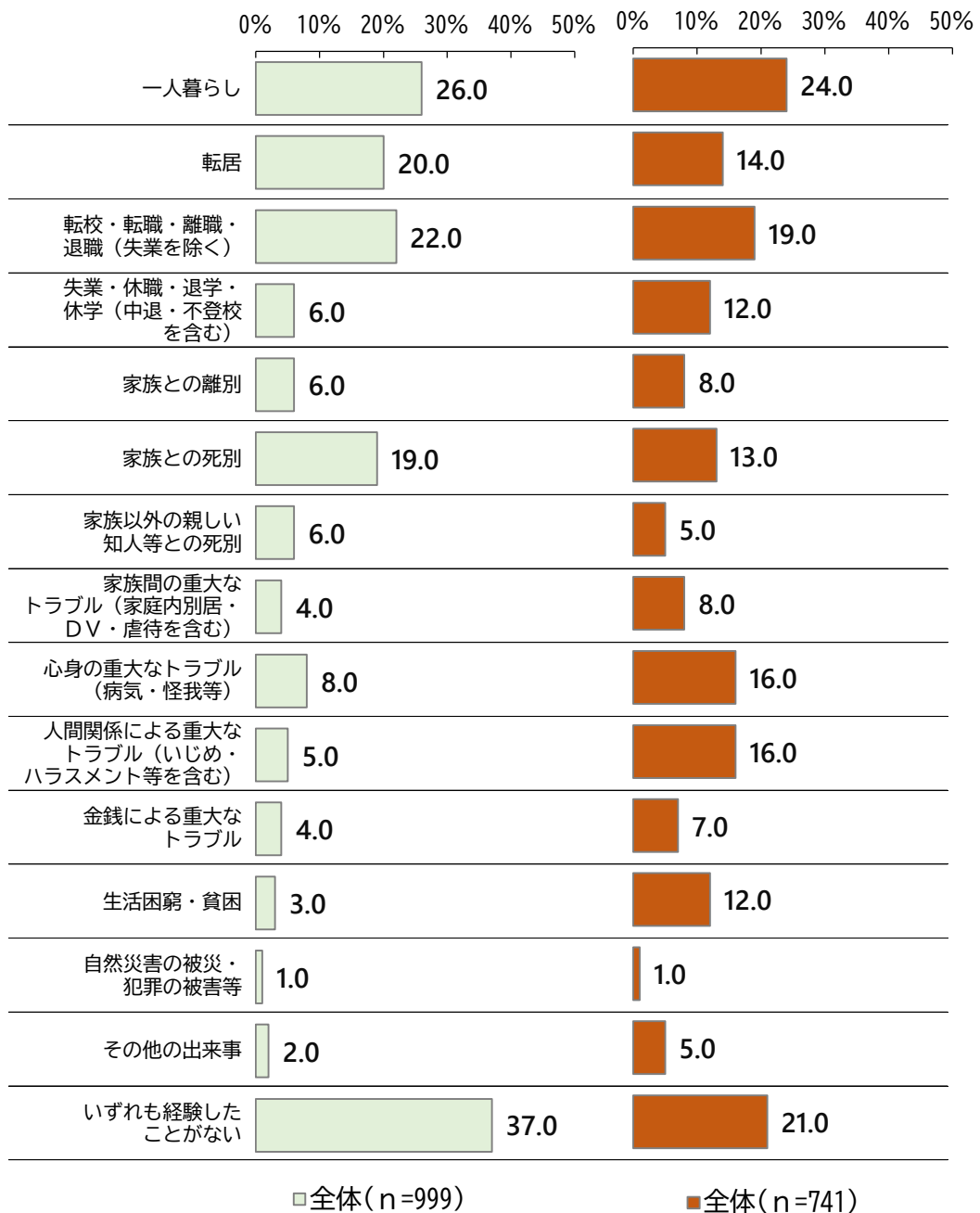
【図1-62】現在の孤独感の継続期間（間接質問）



(55)現在の孤独感に至る前に経験した出来事（直接質問）

「図1-63」の右側のグラフは、孤独感が「たまにある」、「時々ある」、「しばしばある・常にある」と回答した人がその状況に至る前に経験した出来事を示している。また、左側のグラフは孤独であると感じることが「決してない」、「ほとんどない」と回答した人がその状況に至る前に経験した出来事を示している。

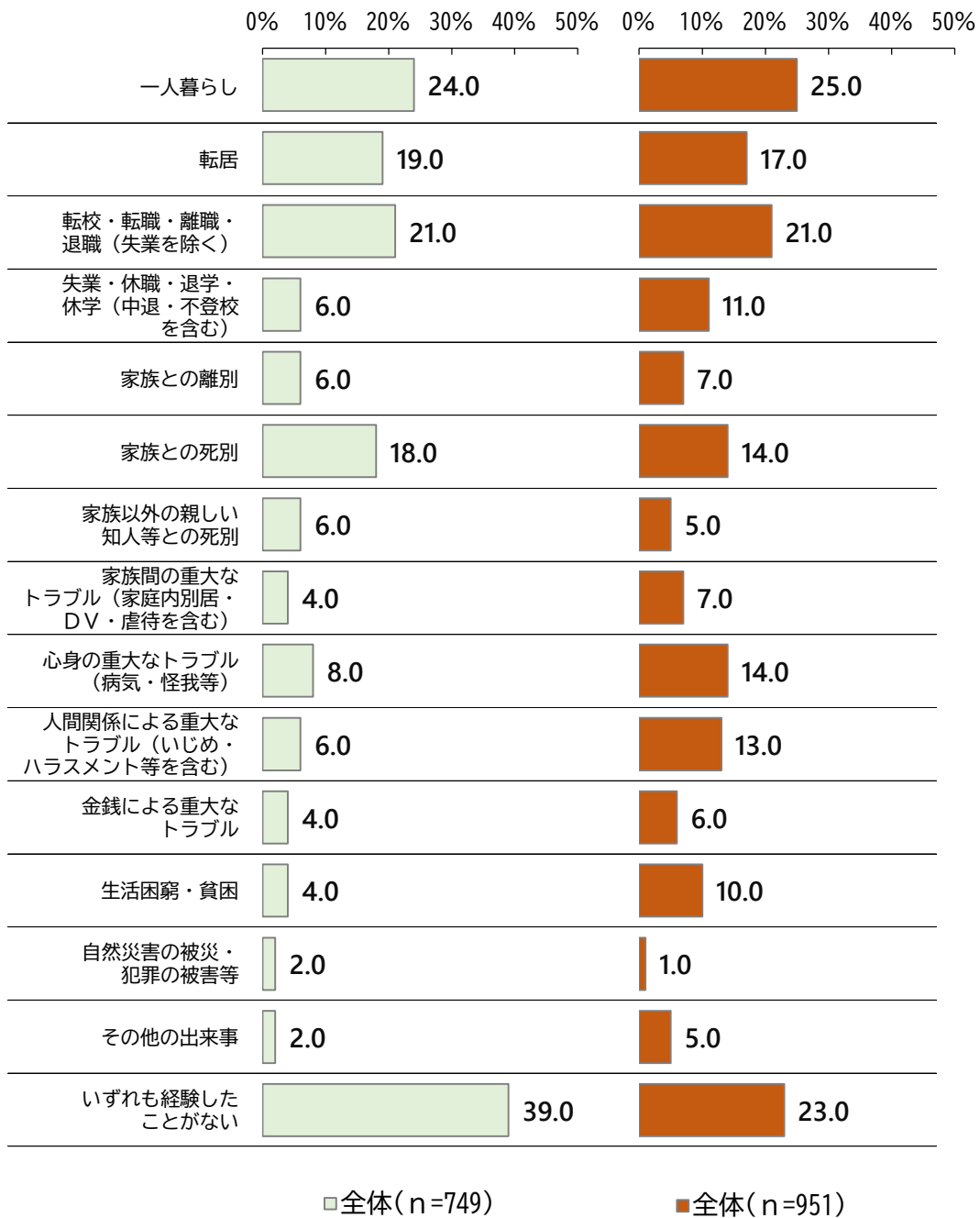
【図1-63】現在の孤独感に至る前に経験した出来事（直接質問）【複数回答】



(56)現在の孤独感に至る前に経験した出来事（間接質問）

「図1-64」の右側のグラフは、孤独感スコアが「7～12点」という人がその状況に至る前に経験した出来事を示している。また、左側のグラフは孤独感スコアが「3～6点」という人がその状況に至る前に経験した出来事を示している。

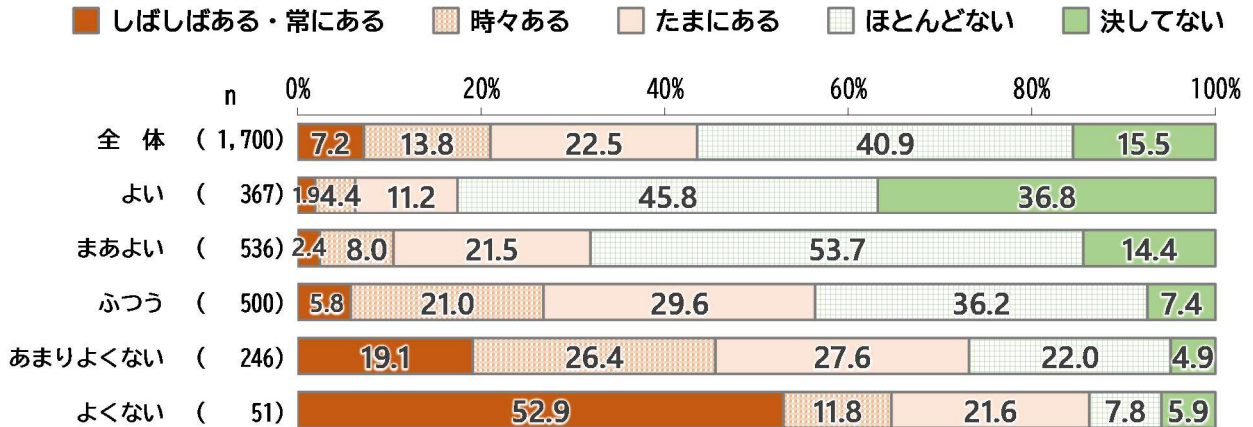
【図1-64】現在の孤独感に至る前に経験した出来事（間接質問）【複数回答】



(57) 心身の健康状態別孤独感（直接質問）

現在の心身の健康状態別にみると、孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合は、よくないという人が52.9%で最も高くなっている。一方、その割合が最も低いのは、よいという人で1.9%となっている。

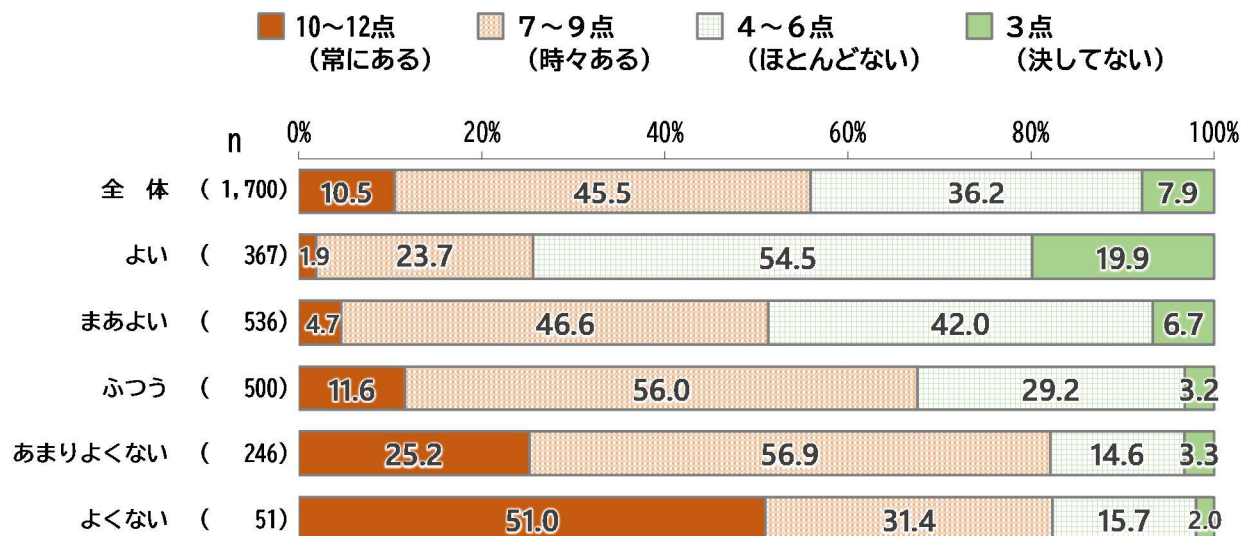
【図 1-65】 心身の健康状態別孤独感（直接質問）



(58) 心身の健康状態別孤独感（間接質問）

現在の心身の健康状態別にみると、孤独感スコアが「10～12点」という人の割合は、よくないという人が51.0%で最も高くなっている。一方、その割合が最も低いのは、よいという人で1.9%となっている。

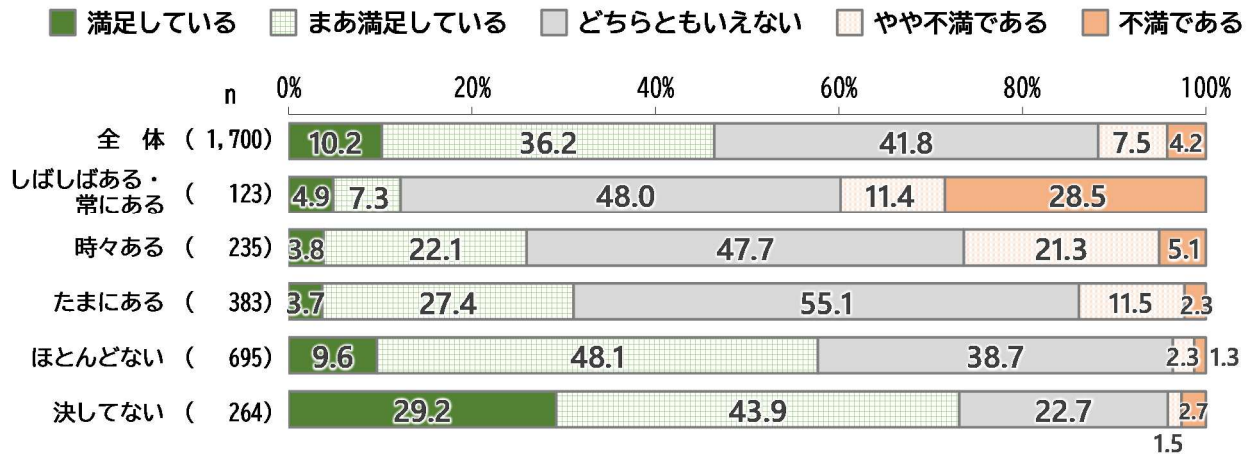
【図 1-66】 心身の健康状態別孤独感（間接質問）



(59) 孤独感（直接質問）別社会とのかかわり方の満足度

孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の社会とのかかわり方の満足度は、「どちらともいえない」が48.0%で最も高いが、次いで「不満である」が28.5%となっている。

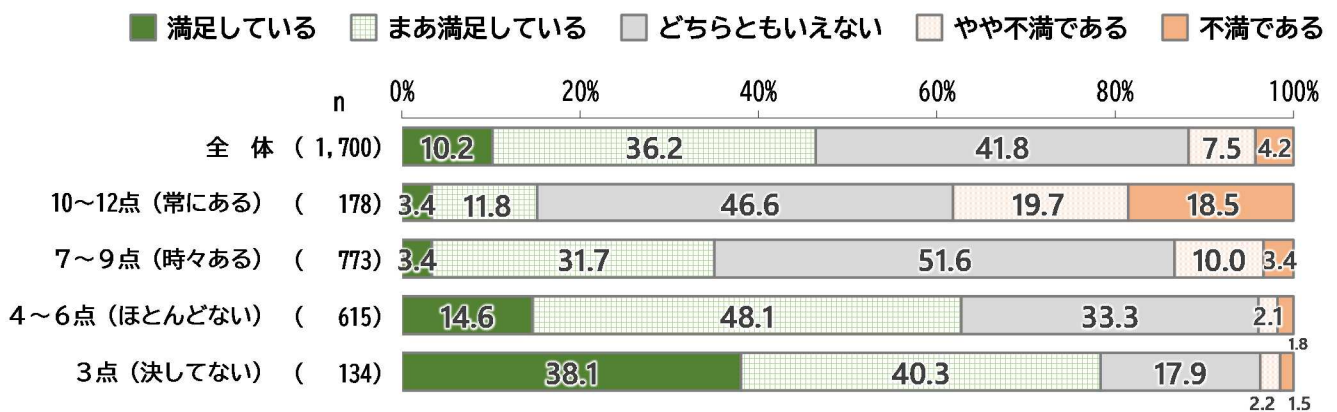
【図1-67】 孤独感（直接質問）別社会とのかかわり方の満足度



(60) 孤独感（間接質問）別社会とのかかわり方の満足度

孤独感スコアが「10～12点」という人の社会とのかかわり方の満足度は、「どちらともいえない」が46.6%で最も高いが、次いで「やや不満である」が19.7%となっている。

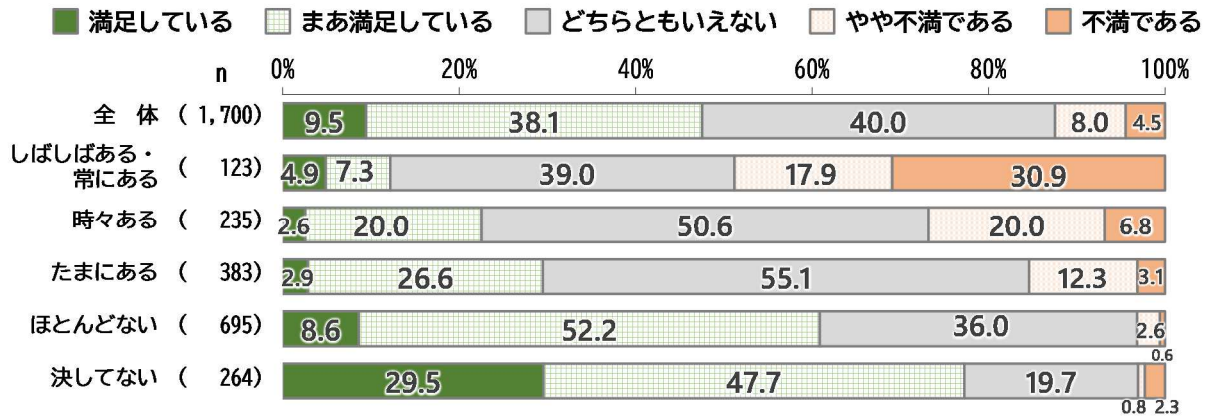
【図1-68】 孤独感（間接質問）別社会とのかかわり方の満足度



(61) 孤独感（直接質問）別他人とのかかわり方の満足度

孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の他人とのかかわり方の満足度は、「どちらともいえない」が39.0%で最も高いが、次いで「不満である」が30.9%となっている。

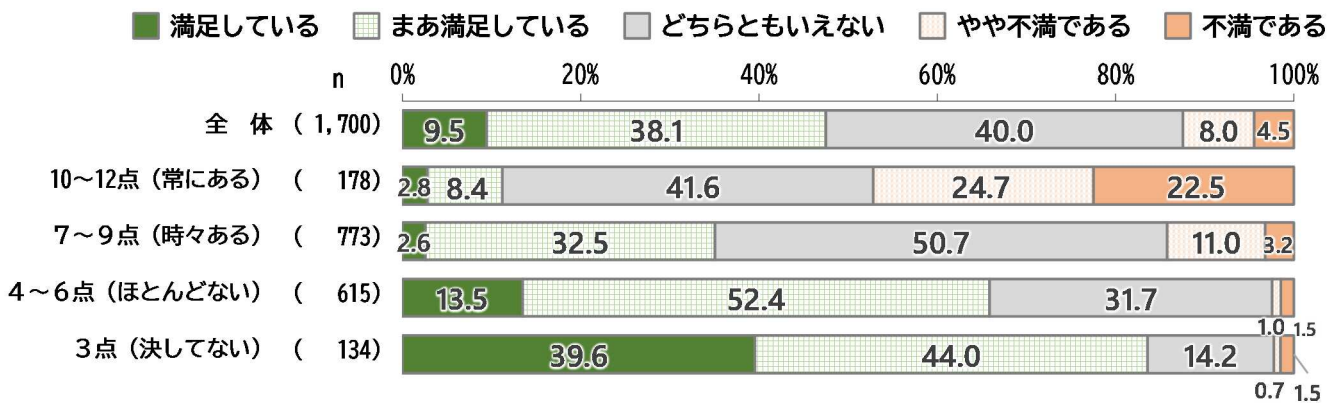
【図 1-69】 孤独感（直接質問）別他人とのかかわり方の満足度



(62) 孤独感（間接質問）別他人とのかかわり方の満足度

孤独感スコアが「10～12点」という人の他人とのかかわり方の満足度は、「どちらともいえない」が41.6%で最も高いが、次いで「やや不満である」が24.7%となっている。

【図 1-70】 孤独感（間接質問）別他人とのかかわり方の満足度



あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。

しばしばある・
常にある

7.2% (%)

しばしばある・常にある 7.2%

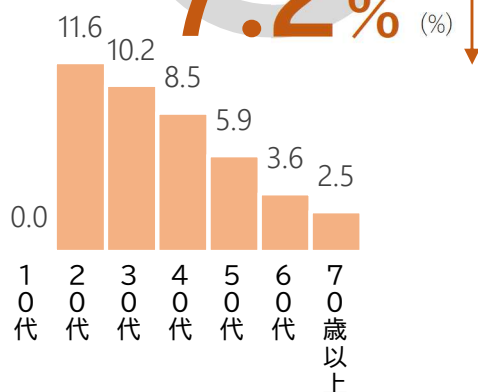
時々ある 13.8%

たまにある 22.5%

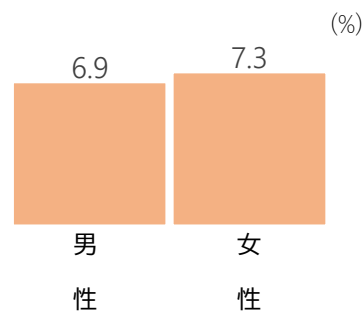
ほとんどない 40.9%

決してない 15.5%

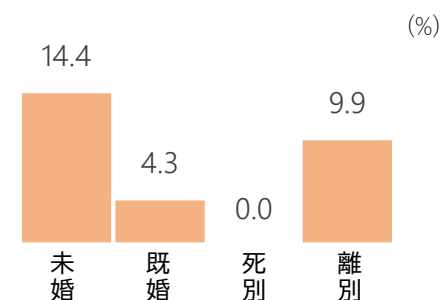
年齢



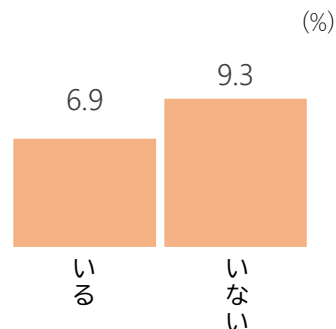
性別



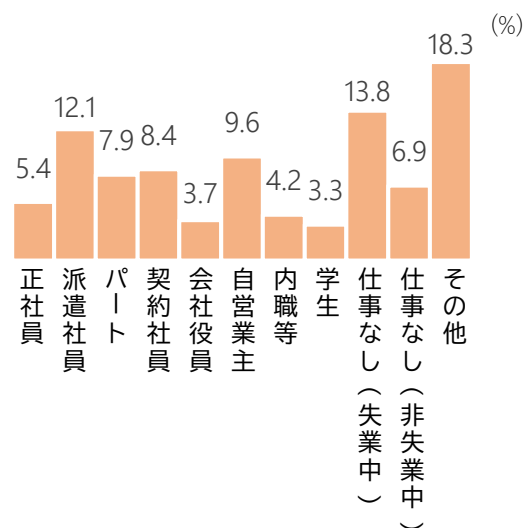
婚姻状況



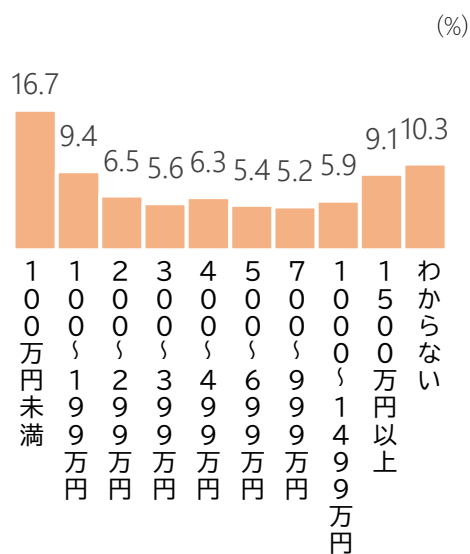
同居人

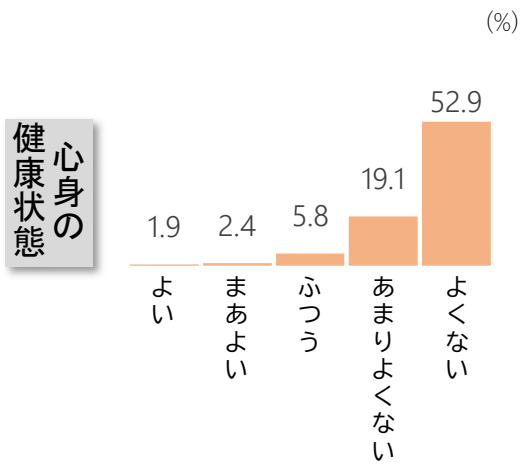
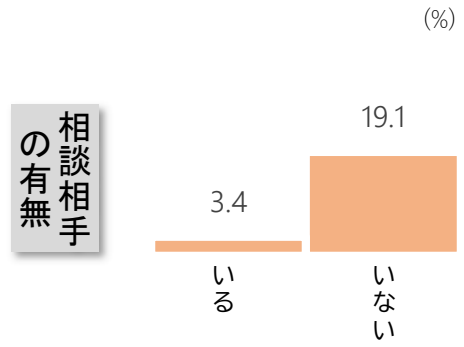
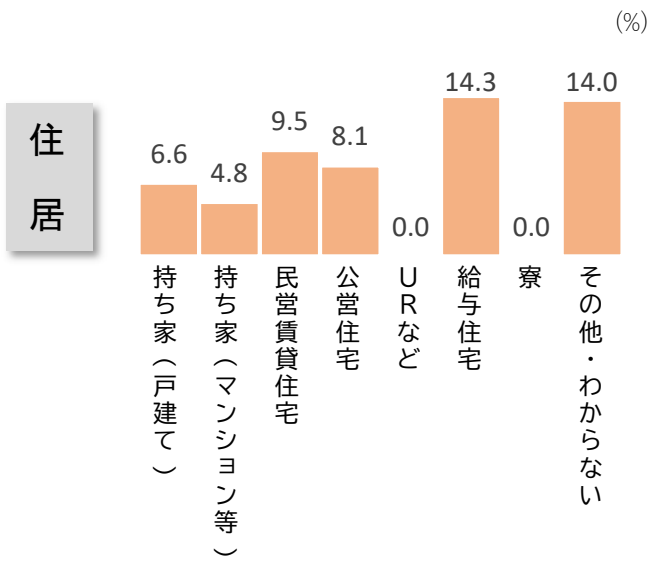


仕事



世帯年収





2 孤立の状況

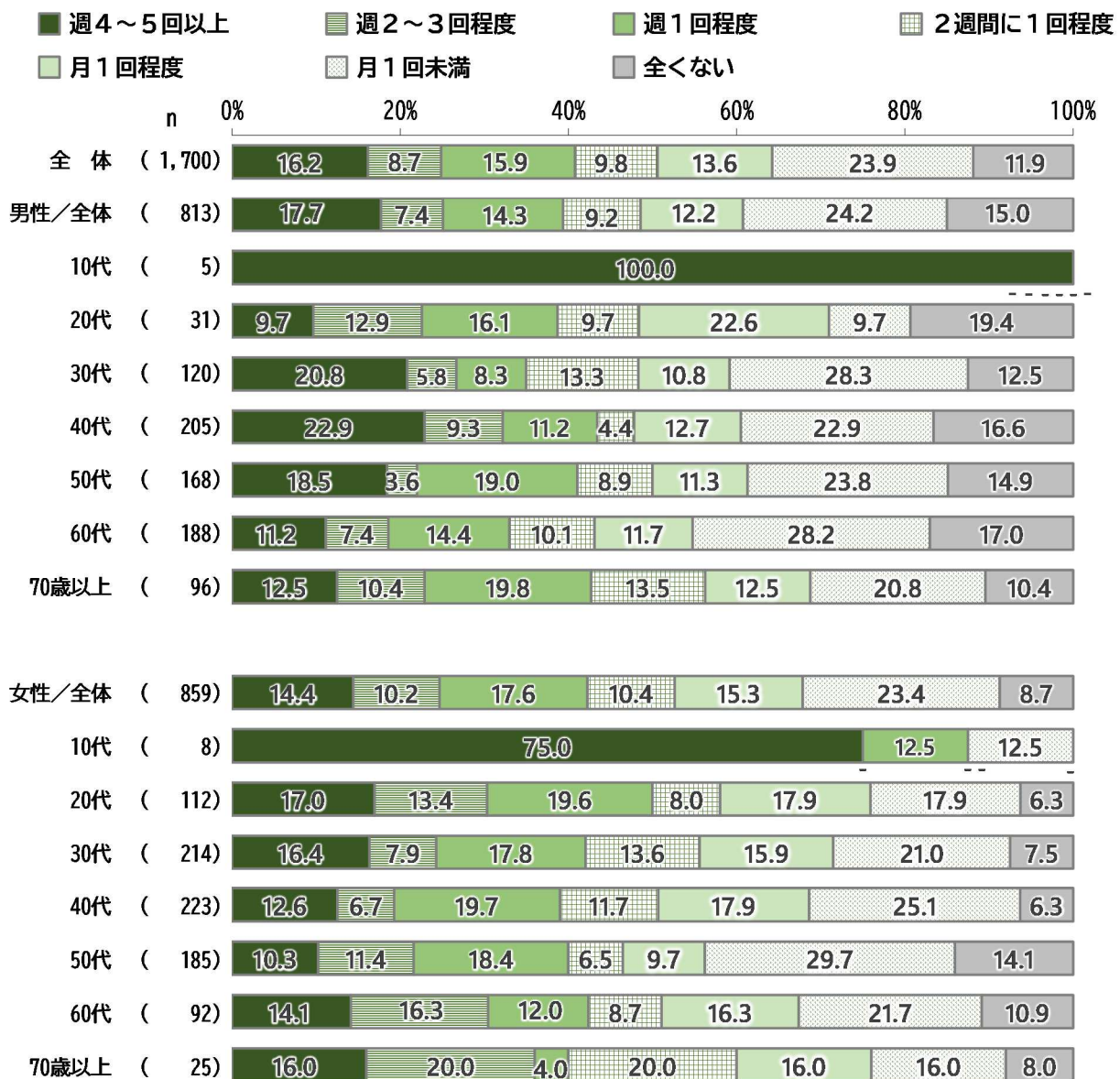
(1) 本調査における孤立の状況の把握

本調査では、社会的交流（家族・友人等との接触状況等）、社会参加、社会的サポート（他者からの支援／他者への手助け）の状況から孤立の状態を把握した。

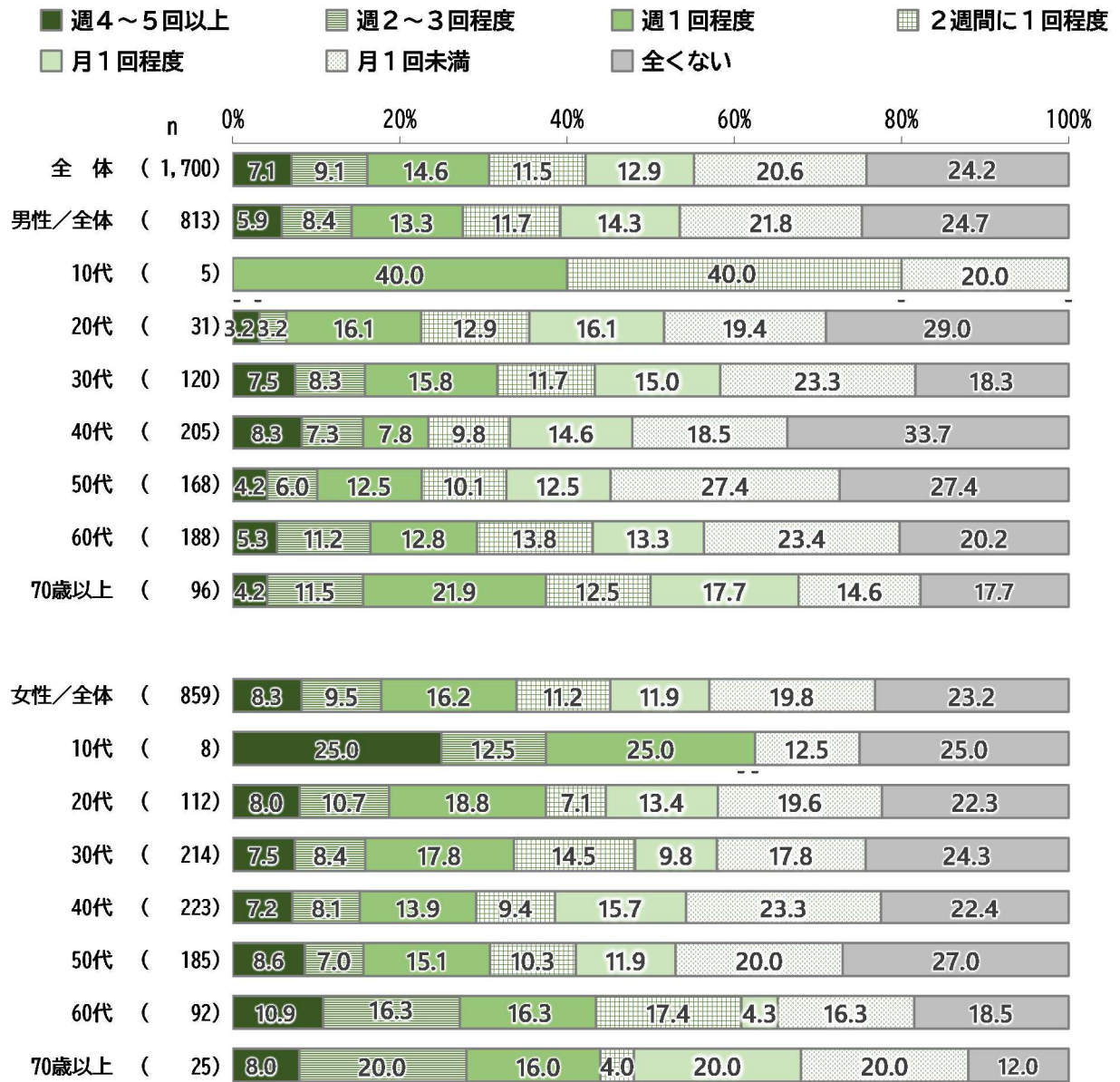
(2) 男女、年齢階級別同居していない家族や友人たちとのコミュニケーション頻度（社会的交流）

「図2-1」から「図2-5」までは、男女、年齢階級別に同居していない家族や友人たちとのコミュニケーション頻度を、そのコミュニケーション手段別に示している。「図2-1」に示すとおり、同居していない家族や友人たちと直接会って話すことが全くない人の割合は11.9%となっている。男女別では男性が15.0%、女性が8.7%となっている。

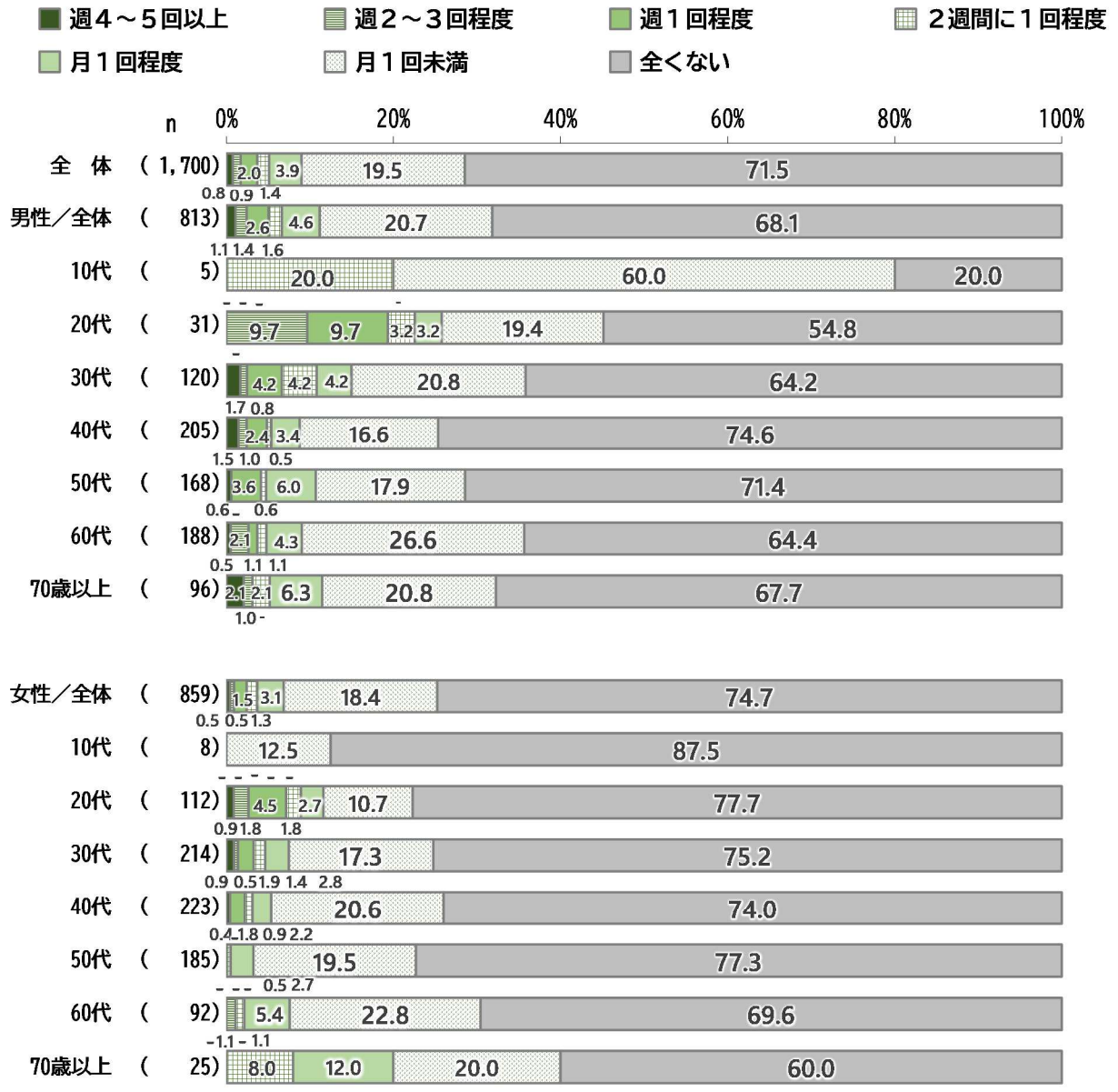
【図2-1】男女、年齢階級別「直接会って話す」頻度



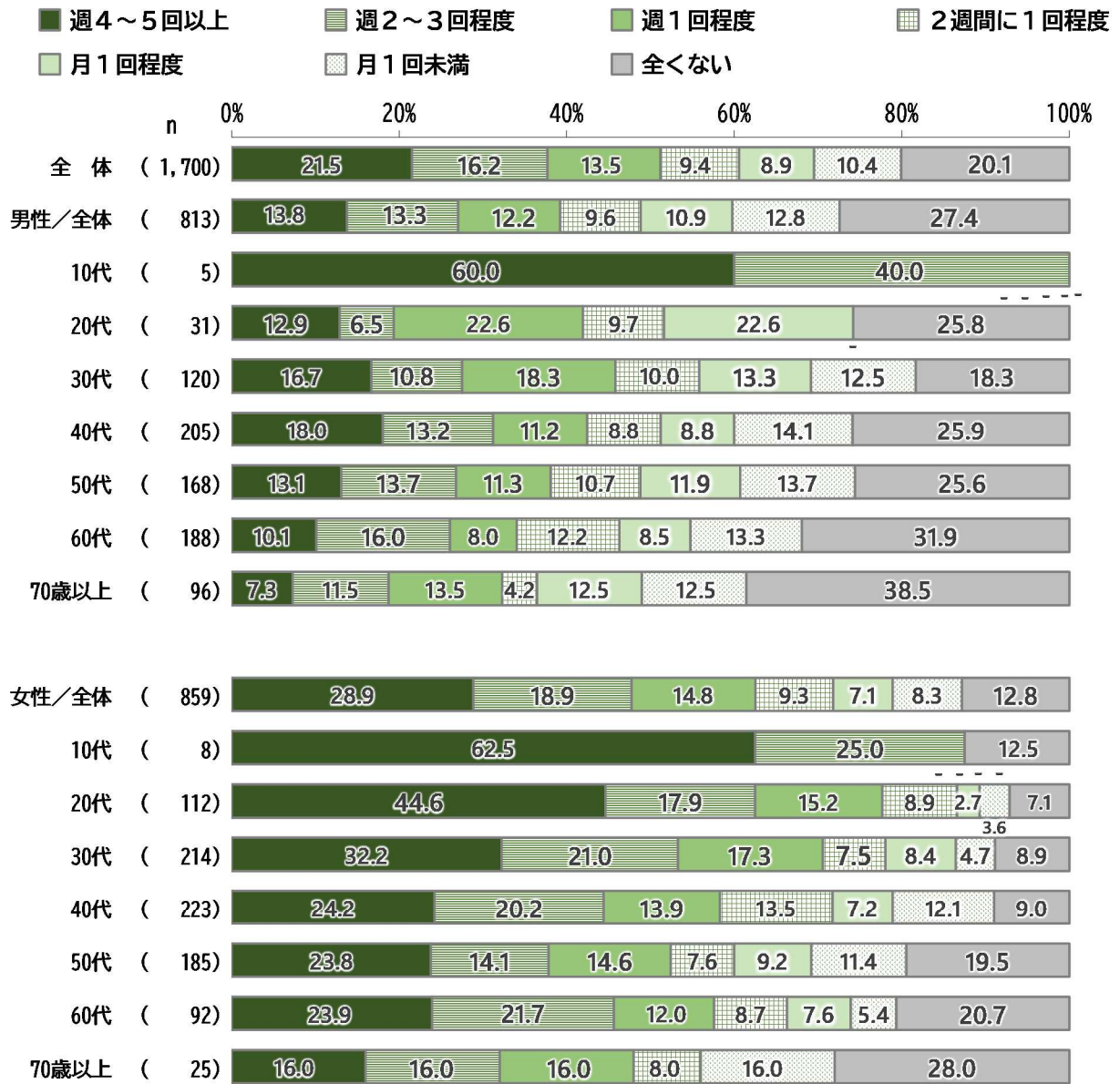
【図2-2】男女、年齢階級別「電話（ビデオ通話含む）する」頻度



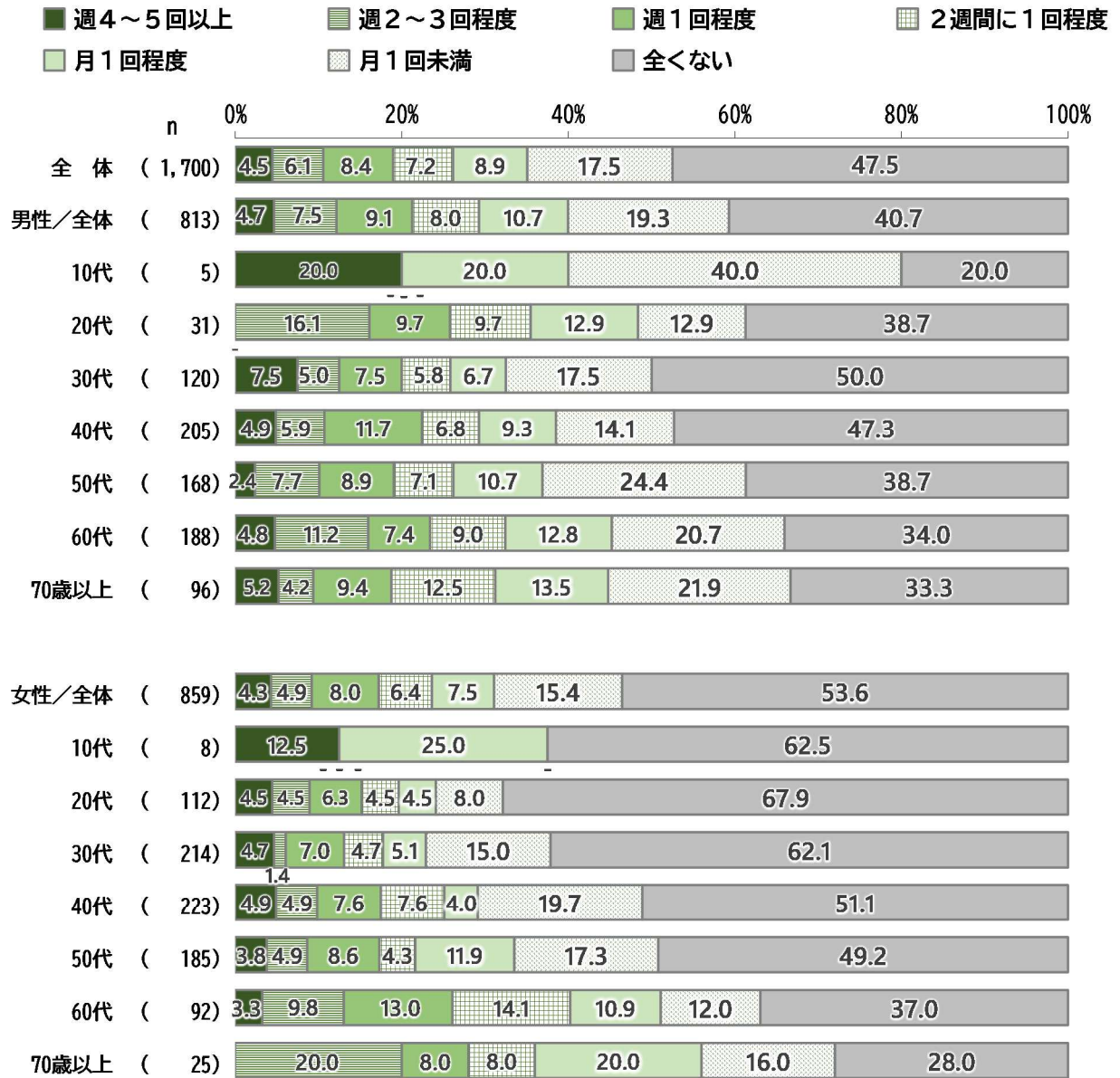
【図2-3】男女，年齢階級別「郵便やFAXする」頻度



【図2-4】男女、年齢階級別「SNS（LINE等）をする」頻度



【図2-5】男女、年齢階級別「電子メールやショートメールをする」頻度



(3) 男女、年齢階級別同居している人たちとのコミュニケーション頻度（社会的交流）

「図2-6」から「図2-10」までは、男女、年齢階級別に同居している人たちとのコミュニケーション頻度を、そのコミュニケーション手段別に示している。同居している人たちと週4～5回以上、直接会って話す人の割合は89.3%となっている。

【図2-6】男女、年齢階級別「直接会って話す」頻度

